

# 臨床検査基準値一覽

北里大学病院 臨床試験センター

Ver. 11 ( 2016. 09. 01作成 )

## 【血液学的検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
血算一式(Complete Blood Cell Count)					
白血球数(WBC)	4.0 ~ 9.0		$\times 10^3 / \mu\text{L}$	半導体を用いたフローサイトメトリー法	大学
赤血球数(RBC)	4.20 ~ 5.60	3.80 ~ 5.00	$\times 10^6 / \mu\text{L}$	シーンスフローDC検出法	
血色素量(Hb)	12.5 ~ 17.0	11.5 ~ 15.0	g/dL	SLSヘモグロビン法(Sodium Lauryl Sulfate)	
ヘマトクリット(Hct)	39.0 ~ 50.0	33.0 ~ 45.0	%	シーンスフローDC検出法	
平均赤血球容積(MCV)	85.0 ~ 95.0		fL	計算式による	
平均赤血球血色素量(MCH)	28.0 ~ 33.0		pg	計算式による	
平均赤血球血色素濃度(MCHC)	32.0 ~ 36.0		%	計算式による	
血小板数(PLT)	15.0 ~ 35.0		$\times 10^4 / \mu\text{L}$	シーンスフローDC検出法	
白血球分類					
好中球(Neutrophil)	43.0 ~ 71.0		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	大学
好酸球(Eosinophil)	2.0 ~ 6.0		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	
リンパ球(Lymphocyte)	30.0 ~ 41.0		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	
単球(Monocyte)	3.0 ~ 6.0		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	
好塩基球(Basophil)	0.0 ~ 2.0		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	
好中球数(Neutrophil)	1720 ~ 6390		$/ \mu\text{L}$	計算式による	大学
総リンパ球数(Lymphocyte)	1200 ~ 3690		$/ \mu\text{L}$	計算式による	大学
網赤血球数(Reticulocyte)	0.5 ~ 1.9		%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	大学
血漿プロトロンビン時間(PT)					
時間(PT)	11.0 ~ 14.0		sec	散乱光度法	大学
活性(PT-%)	70 ~ 130		%	散乱光度法	
国際標準比(PT-INR)	設定なし		-	計算式による	
活性部分トロンボプラスチン時間(APTT)					
時間(APTT)	24.0 ~ 39.0		sec	散乱光度法	大学
フィブリノーゲン(FIB)	200 ~ 400		mg/dL	散乱光度法	大学
ヘパプラスチンテスト(HT)	70 ~ 130		%	凝固時間法	SRL *1
FDP	< 5.0		$\mu\text{g/mL}$	ラテックス凝集反応法	大学
Dダイマー	< 1.0		$\mu\text{g/mL}$	ラテックス凝集反応法	大学
ATIII	80 ~ 130		%	吸光度法	大学
赤沈(ESR)	2 ~ 10	3 ~ 15	mm/H	ウェスターグレン法	大学
白血球目視分類					
骨髄芽球(Myeloblast)	0.0		%	目視法	大学
前骨髄球(Promyelocyte)	0.0		%	目視法	
骨髄球(Myelocyte)	0.0		%	目視法	
後骨髄球(Metamyelocyte)	0.0		%	目視法	
好中球桿状核(Band form / Stab cell)	0.0 ~ 12.0		%	目視法	
好中球分葉核(Segment form)	43.0 ~ 59.0		%	目視法	
好酸球(Eosinophil)	2.0 ~ 6.0		%	目視法	
リンパ球(Lymphocyte)	30.0 ~ 41.0		%	目視法	
単球(Monocyte)	3.0 ~ 6.0		%	目視法	
好塩基球(Basophil)	0.0 ~ 2.0		%	目視法	
異形リンパ球(A-LYMP)	0.0		%	目視法	
赤芽球(EBL)	(*) (-)の場合、項目(赤芽球)非表示	(*)	$/100\text{WBC}$	目視法	
TAT(トロンピン・アンチトロンピンⅢ複合体)	$\leq 3.0$		ng/mL	EIA	
トータルPAI-1	$\leq 50$		ng/mL	LPIA	SRL
プロテインC活性	64 ~ 146		%	凝固時間法	SRL
プロテインS活性	67 ~ 164	56 ~ 126	%	凝固時間法	SRL

## 【血液ガス検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
動脈血pH	7.350 ~ 7.450		-	電極法	大学
動脈血二酸化炭素分圧(PCO <sub>2</sub> )	35.0 ~ 45.0		Torr	電極法	大学
動脈血酸素分圧(PO <sub>2</sub> )	$\geq 80.0$		Torr	電極法	大学
血漿重炭酸イオン(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	21.0 ~ 27.0		mmol/L	計算式による	大学
B・E(Base Excess)	-2.3 ~ +2.3		mmol/L	計算式による	大学

## 【血液生化学的検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
総蛋白(TP)	6.5	8.1	g/dL	ビレット法	大学
アルブミン(Alb)	3.8	5.2	g/dL	改良BCP法	大学
A/G比	1.2	2.0	-	計算法:ALB/(TP-ALB)	大学
蛋白分画(★)	(★)蛋白分画の報告値について、溶血検体や造影剤などの薬剤投与後の検体は検査値に影響がみられる可能性がある				
アルブミン	55.8	66.1	%	キャピラリー電気泳動法	SRL
α1-グロブリン	2.9	4.9	%	キャピラリー電気泳動法	
α2-グロブリン	7.1	11.8	%	キャピラリー電気泳動法	
β1-グロブリン	4.7	7.2	%	キャピラリー電気泳動法	
β2-グロブリン	3.2	6.5	%	キャピラリー電気泳動法	
γ-グロブリン	11.1	18.8	%	キャピラリー電気泳動法	
A/G比	1.3	1.9	-	計算式による	
レチノール結合蛋白(RBP)	1.7	5.6	mg/dL	ラテックス免疫比濁法	大学
総ビリルビン(T-BIL)	0.2	1.0	mg/dL	バナジン酸酸化法	大学
直接ビリルビン(D-BIL)	0.0	0.3	mg/dL	バナジン酸酸化法	大学
AST(GOT)	10	35	U/L	JSCC標準化対応法	大学
ALT(GPT)	5	40	U/L	JSCC標準化対応法	大学
アルカリフォスファターゼ(ALP)	115	359	U/L	JSCC標準化対応法	大学
γ-GTP	12 ~ 70	9 ~ 28	U/L	JSCC標準化対応法	大学
血清コリンエステラーゼ(S-CHE)	168	470	U/L	JSCC標準化対応法	大学
LDH(LD、乳酸脱水素酵素)	119	229	U/L	JSCC標準化対応法	大学
CPK(CK、クレアチンホスホキナーゼ)	60 ~ 247	44 ~ 170	U/L	JSCC標準化対応法	大学
CK-MB		≦ 12	U/L	免疫阻害法	大学
CK(CPK)アイソザイム					
BB		≦ 2	%	アガロース電気泳動法	SRL
MB		≦ 6	%	アガロース電気泳動法	
MM	93	99	%	アガロース電気泳動法	
アミラーゼ(AMY)	37	125	U/L	JSCC標準化対応法	大学
血糖(グルコース)	70	109	mg/dL	GOD電極法	大学
血糖(血清)	70	109	mg/dL	ヘキソキナーゼ法	大学
グリコヘモグロビン(HbA1c)	NGSP 4.6	6.2	%	HPLC法	大学
トリグリセリド(TG、中性脂肪)	30	150	mg/dL	GK-GPO比色法	大学
総コレステロール(T-Cho)	130	240	mg/dL	COD-POD酵素法	大学
HDLコレステロール(HDL-C)	40 ~ 77	40 ~ 84	mg/dL	直接法	大学
LDLコレステロール(LDL-C)	70	139	mg/dL	直接法	大学
尿素窒素(UN)	8.0	22.0	mg/dL	ウレアーゼUV法	大学
クレアチニン(CRE)	0.60 ~ 1.10	0.40 ~ 0.80	mg/dL	酵素法	大学
e-GFR(18歳以上)		≧ 60	mL/min/1.73m <sup>2</sup>	日本腎臓病学会(2008)発表の計算式による	
尿酸(UA)	3.8 ~ 7.0	2.4 ~ 7.0	mg/dL	ウリカーゼPOD法	大学
浸透圧(OSMO)	282	297	mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法	大学
ナトリウム(Na)	135	146	mEq/L	電極法	大学
カリウム(K)	3.4	4.8	mEq/L	電極法	大学
クロール(CL)	98	108	mEq/L	電極法	大学
カルシウム(Ca)	8.8	10.2	mg/dL	MXB法	大学
無機リン(IP)	2.5	4.7	mg/dL	酵素法	大学
マグネシウム(Mg)	1.8	2.4	mg/dL	酵素法	大学
血清鉄(Fe)	44 ~ 192	29 ~ 164	μg/dL	バゾフェナントロリン直接法	大学
総鉄結合能(TIBC)	250 ~ 380	250 ~ 450	μg/dL	バゾフェナントロリン直接法(計算法)	大学
不飽和鉄結合能(UIBC)	191	269	μg/dL	バゾフェナントロリン直接法	大学
フェリチン	13 ~ 277	5 ~ 152	ng/mL	ラテックス比濁法	大学
乳酸	4.0	16.0	mg/dL	酵素法	大学
リパーゼ(Lip)	16	55	U/L	酵素法	大学
アンモニア	12	66	μg/dL	酵素法	大学
ロイシナミノペプチダーゼ(LAP)	30	70	U/L	L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質法	大学
遊離脂肪酸(FFA、NEFA)	140	850	μEq/L	酵素法	SRL
脂肪酸5分画(血漿)					
ジホモ-γ-リノレ(DHLA)	22.6	72.5	μg/mL	Gas-chromatograph法	SRL
アラキドン酸(AA)	135.7	335.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	
エイコサペンタエン酸(EPA)	10.2	142.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	
ドコサヘキサエン酸(DHA)	54.8	240.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	
EPA/AA比	0.05	0.61	-	計算法:EPA/AA	

LP-C(リポ蛋白コレステロール)分画定量					
TCHO	134 ~ 223	134 ~ 225	mg/dL	超遠心法	SRL
HDL-C	31.0 ~ 80.0	35.0 ~ 85.0	mg/dL	超遠心法	
LDL-C	61.0 ~ 153.0	62.0 ~ 153.0	mg/dL	超遠心法	
VLDL-C	≤ 50.0	≤ 25.0	mg/dL	超遠心法	
アポリポ蛋白A-I	119 ~ 155	126 ~ 165	mg/dL	免疫比濁法	SRL
アポリポ蛋白B	73 ~ 109	66 ~ 101	mg/dL	免疫比濁法	SRL
総胆汁酸(TBA)		≤ 10.0	μ mol/L	酵素法(サイクリング法)	大学
α1アシドグリコ蛋白(α1AG)	45 ~ 98	39 ~ 86	mg/dL	ネフェロメトリー法	SRL
SP-D(肺サーファクタント蛋白D)		< 110	ng/mL	EIA	SRL
SP-A(肺サーファクタント蛋白A)		< 43.8	ng/mL	CLEIA	SRL *2
ヒアルロン酸		≤ 50	ng/mL	ラテックス凝集免疫比濁法	SRL
P型アミラーゼ定量	21 ~	64	U/L	JSCC標準化対応法	SRL
ビタミンB12	180 ~	914	pg/mL	CLEIA	SRL *2
葉酸		≥ 4.0	ng/mL	CLEIA	SRL *2

## 【内分泌学的検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
TSH(甲状腺刺激ホルモン)	0.27 ~	4.20	μ IU/mL	ECLIA	大学
FT3(遊離トリヨードサイロニン)	2.30 ~	4.00	pg/mL	ECLIA	大学
FT4(遊離サイロキシン)	1.00 ~	1.80	ng/dL	ECLIA	大学
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	7.2 ~	63.3	pg/mL	ECLIA	大学
コルチゾール	7.07 ~	19.60	μ g/dL	ECLIA	大学
コルチゾン	14.3 ~ 35.1 <sup>(*)</sup>	10.4 ~ 35.0 <sup>(*)</sup>	ng/mL	RIA硫酸塩析法	SRL
	<small>(*) 健康成人午前9時~12時の基準値</small>				
テストステロン	1.31 ~ 8.71	0.11 ~ 0.47	ng/mL	ECLIA	SRL
フリーテストステロン					
20~29才	7.6 ~ 23.8	0.4 ~ 2.3	pg/mL	RIA固相法	SRL
30~39才	6.5 ~ 17.7	0.6 ~ 2.5	pg/mL	RIA固相法	
40~49才	4.7 ~ 21.6	0.3 ~ 1.8	pg/mL	RIA固相法	
50~59才	4.6 ~ 19.6	0.8 ~ 1.7	pg/mL	RIA固相法	
60~69才	5.3 ~ 11.5		pg/mL	RIA固相法	
70才~	4.6 ~ 16.9		pg/mL	RIA固相法	
成長ホルモン(GH)	≤ 2.47	0.13 ~ 9.88	ng/mL	ECLIA	SRL
抗利尿ホルモン(AVP)	水制限 ≤ 4.0		pg/mL	RIA2抗体法	SRL
	自由飲水 ≤ 2.8				
黄体形成ホルモン(LH)	0.79 ~ 5.72		mIU/mL	CLIA	SRL
卵胞期		1.76 ~ 10.24	mIU/mL	CLIA	
排卵期		2.19 ~ 88.33	mIU/mL	CLIA	
黄体期		1.13 ~ 14.22	mIU/mL	CLIA	
閉経後		5.72 ~ 64.31	mIU/mL	CLIA	
卵胞刺激ホルモン(FSH)	2.00 ~ 8.30		mIU/mL	CLIA	SRL
卵胞期		3.01 ~ 14.72	mIU/mL	CLIA	
排卵期		3.21 ~ 16.60	mIU/mL	CLIA	
黄体期		1.47 ~ 8.49	mIU/mL	CLIA	
閉経後		≤ 157.79	mIU/mL	CLIA	
プロラクチン	4.29 ~ 13.69		ng/mL	ECLIA	SRL
閉経前		4.91 ~ 29.32	ng/mL	ECLIA	
閉経後		3.12 ~ 15.39	ng/mL	ECLIA	
アルドステロン					
随時	35.7 ~	240	pg/mL	RIA固相法	SRL
臥位	29.9 ~	159	pg/mL	RIA固相法	
立位	38.9 ~	307	pg/mL	RIA固相法	
レニン活性(PRA)					
臥位	0.3 ~	2.9	ng/mL/hr	RIA2抗体法	SRL
立位	0.3 ~	5.4	ng/mL/hr	RIA2抗体法	
副甲状腺ホルモン(PTH-インタクト)	10 ~	65	pg/mL	ECLIA	大学
グルカゴン(IRG)	70 ~	174	pg/mL	RIA2抗体法	SRL
インスリン(IRI)	1.15 ~	12.15	μ U/mL	ECLIA	大学
エストラジオール(E2)	14.6 ~ 48.8	別途設定	pg/mL	ECLIA	大学
ヒト胎盤絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	非妊婦 0 ~	5	mIU/mL	ECLIA	大学
NT-proBNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント)		≤ 125 <sup>(*)</sup>	pg/mL	ECLIA	SRL *2
	<small>(*) 125pg/mLは心不全除外のカットオフ値</small>				

## 【感染症・ウイルス検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
HBs抗原(B型肝炎ウイルス表面抗原)					
判定	(-)		-	CLEIA	大学
定量値	0.0	~ 0.7	C.O.I.	CLEIA	
HBs抗体(B型肝炎ウイルス表面抗体)					
判定	(-)		-	CLEIA	大学
定量値	0	~ 9	mIU/mL	CLEIA	
HBc抗体(B型肝炎ウイルスコア抗体)					
判定	(-)		-	CLEIA	大学
定量値	0.0	~ 0.7	C.O.I.	CLEIA	
HBV-DNA定量	< 2.1 (-)		Logコピー/mL	リアルタイムPCR法	KO
HCV抗体-III(C型肝炎ウイルス抗体)					
判定	(-)		-	CLEIA	大学
定量値	0.0	~ 0.9	C.O.I.	CLEIA	
HCV抗原(コア蛋白質)	< 3.0 <sup>(*)</sup>		fmol/L	CLIA	SRL
	<sup>(*)</sup> 定量下限値				
HCV核酸定量	< 1.2 (-)		LogU/mL	リアルタイムPCR法	KO
HTLV-I(ATLV)抗体	< 16		倍	PA	SRL
HIV抗原抗体(CLEIA法)					
判定	(-)		-	CLEIA	大学
定量値	0.0	~ 0.9	C.O.I.	CLEIA	
HIV-1RNA定量	検出せず		コピー/mL	リアルタイムPCR法	KO
TPLA(梅毒検査)					
判定	(-)		-	ラテックス免疫比濁法	大学
定量値	0	~ 9	U/mL	ラテックス免疫比濁法	
RPR(梅毒検査)					
判定	(-)		-	ラテックス免疫比濁法	大学
定量値	0.0	~ 0.9	R.U.	ラテックス免疫比濁法	
結核菌特異的IFN- $\gamma$ (T-SPOT)					
判定	(-)		-	ELISPOT法	SRL
$\beta$ -Dグルカン	< 11.0		pg/mL	比濁時間分析法	KO

## 【免疫学的検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
IgG	870	~ 1700	mg/dL	TIA	大学
IgA	110	~ 410	mg/dL	TIA	大学
IgM	33 ~ 190	46 ~ 260	mg/dL	TIA	大学
CH50(血清補体価)	25	~ 45	U/mL	補体溶血法	大学
C3( $\beta$ 1C/ $\beta$ 1Aグロブリン)	86	~ 160	mg/dL	TIA	大学
C4( $\beta$ 1Eグロブリン)	17	~ 45	mg/dL	TIA	大学
CRP定量	$\leq$ 0.30		mg/dL	ラテックス比濁法	大学
KL-6	< 500		U/mL	ECLIA	SRL
IL-1 $\beta$ (インターロイキン-1 $\beta$ )	$\leq$ 10 (参考値)		pg/mL	ELISA	SRL
IL-6 (インターロイキン-6)	$\leq$ 4.0		pg/mL	CLEIA	SRL
INF- $\gamma$ (ヒトインターフェロン $\gamma$ )	$\leq$ 0.1 (参考値)		IU/mL	EIA	SRL
高感度TNF- $\alpha$	0.6	~ 2.8 (参考値)	pg/mL	ELISA	SRL

## 【血清腫瘍マーカー検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
CEA(癌胎児性抗原)	0.0	～ 5.0	ng/mL	CLEIA	大学
CA19-9	0.0	～ 37.0	U/mL	CLEIA	大学
CA125	0.0	～ 35.0	U/mL	CLEIA	大学
CA15-3	0.0	～ 25.0	U/mL	CLEIA	大学
CA72-4	0.0	～ 6.9	U/mL	ECLIA	大学
AFP( $\alpha$ -フエトプロテイン)	0.0	～ 10.0	ng/mL	CLEIA	大学
AFPレクチン分画					
総AFP	≤	10.0	ng/mL	LBA(LBA-EATA)法	SRL
AFP-L3%	<	10.0	%	LBA(LBA-EATA)法	
PIVKA-II	<	40	mAU/mL	CLEIA	大学
DUPAN-2	≤	150	U/mL	EIA	SRL
SPan-1	≤	30	U/mL	RIA固相法	SRL
エラスターゼ1	≤	300	ng/dL	ラテックス免疫比濁法	SRL
SCC	≤	1.5	ng/mL	CLIA	SRL
NSE(神経特異エノラーゼ)	≤	16.3	ng/mL	ECLIA	SRL
シフラ(CYFRA)(サイトケラチン19フラグメント)	≤	3.5	ng/mL	CLEIA	SRL
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	<	81.0	pg/mL	CLEIA	SRL
STN(シアリルTn抗原)	≤	45.0	U/mL	RIA固相法	BML
PSA(前立腺特異抗原)	0.00	～ 4.00	ng/mL	CLEIA	大学
高感度PSA F/T比タンデム					
高感度PSA F/T比タンデム		25 <sup>(*)</sup>	%	CLEIA	SRL
高感度PSAタンデム	≤	4.00	ng/mL	CLEIA	

(\*) 基準値25%は高感度PSAタンデムのグレーゾーン(4.00～10.0ng/mL)における前立腺肥大症と前立腺癌の判別に用いられるカットオフ値で、低値ほど前立腺癌の確率が高くなる(高感度PSA F/T比タンデムを依頼する際は、必ず高感度PSAタンデムを同時に依頼すること)

## 【尿一般検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
定性一式					
比重	1.005	～ 1.030	-	試験紙法	大学
pH	5.0	～ 7.5	-	試験紙法	
蛋白(PRO)	(-)		-	試験紙法	
糖(GLU)	(-)		-	試験紙法	
潜血(BLD)	(-)		-	試験紙法	
ウロビリノーゲン(URO)	(+-)		-	試験紙法	
ビリルビン(BIL)	(-)		-	試験紙法	
ケトン体(KET)	(-)		-	試験紙法	
亜硝酸塩(NIT)	(-)		-	試験紙法	
沈渣					
赤血球	<5		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	大学
白血球	<5		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
扁平上皮	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
尿路上皮	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
尿管上皮	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
卵円形脂肪体(OFB)	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
細胞質封入体細胞	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
その他上皮	設定なし		/HPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
円柱	設定なし		/LPF	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
細菌	設定なし		-	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
結晶	設定なし		-	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	
その他	設定なし		-	フローサイトメリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	

(\*) 尿蛋白定性で(2+)以上またはフローサイトメリー法で異常が認められた場合は、鏡検による目視法を実施する

## 【尿生化学的検査(任意尿)】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
蛋白定量(P-QT)	設定なし		mg/dL	ピロガロールレッド法	大学
アミラーゼ(AMY)	設定なし		U/L	JSCC標準化対応法	大学
尿素窒素(UN)	設定なし		mg/dL	ウリアーゼUV法	大学
クレアチニン(CRE)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
尿酸(UA)	設定なし		mg/dL	ウリカーゼPOD法	大学
浸透圧(OSMO)	設定なし		mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法	大学
ナトリウム(Na)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
カリウム(K)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
クロール(CL)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
カルシウム(Ca)	設定なし		mg/dL	MXB法	大学
無機リン(IP)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
マグネシウム(Mg)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
NAG(N-アセチルグルコサミニダーゼ)	設定なし		U/L	MPT-NAG基質法	大学
尿中アルブミン	0.0	～ 16.0	mg/L	TIA	大学
α1-MG(α1-マイクログロブリン)	1.0	～ 15.5	mg/L	ラテックス凝集免疫法	SRL
β2-MG(β2-マイクログロブリン)		≤ 230	μg/L	ラテックス凝集免疫法	SRL

## 【尿生化学的検査(蓄尿)】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
蛋白定量(P-QT)	設定なし		mg/dL	ピロガロールレッド法	大学
アミラーゼ(AMY)	設定なし		U/L	JSCC標準化対応法	大学
尿素窒素(UN)	設定なし		mg/dL	ウリアーゼUV法	大学
クレアチニン(CRE)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
尿酸(UA)	設定なし		mg/dL	ウリカーゼPOD法	大学
浸透圧(OSMO)	590	～ 1010	mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法	大学
ナトリウム(Na)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
カリウム(K)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
クロール(CL)	設定なし		mEq/L	電極法	大学
カルシウム(Ca)	設定なし		mg/dL	MXB法	大学
無機リン(IP)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
マグネシウム(Mg)	設定なし		mg/dL	酵素法	大学
NAG(N-アセチルグルコサミニダーゼ)	0.0	～ 10.9	U/L	MPT-NAG基質法	大学
尿中アルブミン	設定なし		mg/L	TIA	大学

## 【尿中乱用薬物検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
PCP(フェンシクリジン類)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
BZO(ベンゾジアゼピン類)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
COC(コカイン系麻薬)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
AMP(覚せい剤)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
THC(大麻)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
OPI(モルヒネ系麻薬)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
BAR(バルビツール酸類)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
TCA(三環系抗うつ剤)	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床
コチニン	(-)		-	ラテラルフロー法	臨床

## 【便検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
便潜血(免疫法) 判定	(-) 0 ~ 100		- ng/mL	ラテックス比濁法 ラテックス比濁法	大学

## 【その他の検査】

検査項目	基準値		単位	測定方法	取扱機関
	男性	女性			
呼気中アルコール濃度検査	(-)		mg/L	半導体ガスセンサー法	臨床
クレアチニン・クリアランス(24時間CCR)	69.0	~ 175.0	L/day	24時間1回計算法	大学
尿中HCG定性(ヒト胎盤絨毛性ゴナドトロピン)	(-)		-	金コロイド免疫クロマト法	大学
miR-122	設定なし		-	リアルタイムPCR法(TaqMan法)	SRL
HMGB-1(High mobility group box-1)	設定なし		ng/mL	ELISA	SRL
CYP-2E1	設定なし		-	ダイレクトシーケンス	SRL
UGT1A1遺伝子多型解析	設定なし		-	インベーター法	SRL

- \*1 測定方法誤記変更  
\*2 新規検査項目設定

## 【取扱い機関】

大学:北里大学病院 臨床検査部

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1  
TEL 042(778)9209 FAX 042(778)9575

臨床:北里大学病院 臨床試験センター

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1  
TEL 042(778)7626 FAX 042(778)9958

KO :北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所(KOBAL)

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1  
TEL 042(777)8885 FAX 042(777)1160

SRL:株式会社エスアールエル 八王子ラボ

〒192-8535 東京都八王子市小宮51  
TEL 042(646)5911 FAX 042(648)4058

BML:株式会社ビー・エム・エル 横浜第三営業所

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-12望星ビル5F  
TEL045(472)4455 FAX045(472)4441

LSI:株式会社LSIメディエンス 横浜営業所

〒240-0006 神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川3-8-1 和田町駅前ビル5F  
TEL045(334)1171 FAX045(334)1175



## 【検体検査コメント】

B	内容変更有
BM	血液混入
C	報告書参照
CI	凝固
D	別紙報告
E	検査省略
F	不鮮明
G	検査不可
I	測定不能
J	判定不能
K	検体希釈
=<	以上
>=	以下
L	測定限界
N	検査中止
CR	凝固参考値
KC	検査中
SC	再検中
JS	実施済
MI	混合比不適
NF	フィブリン析出
NS	検体なし
P	前処置ミス
PI	患者来ず
Q	別紙添付
SB	黄疸軽度
MB	黄疸中等度
HB	黄疸高度
SH	溶血軽度
MH	溶血中等度
HH	溶血高度
R	参考値

SM	採取法ミス
T	再検済み
TB	混濁・変更
U	尿1L当り
V	機器トラブル
W	検体不足
X	陰性対照陽性
Z	計算不能
H	溶血
HJ	非特異
HY	非特異
KT	便混入
M	判定保留
WH	WBC補正後
EC	目視カウント
>	未満
<	より大きい
O	旧法または旧単位
Y	再検量不足
CH	治験
A	経過観察
LS	長期保存
NW	DNA量不足
OC	指定外容器
*	CD毒素:抗菌薬の影響、交差反応の可能性あり
UI	HIVの存在否定できず
UB	HBVの存在否定できず
UC	HCVの存在否定できず
IN	PCR阻害あり
OS	指定外材料
HI	非特異蛍光が認められます。
MR	MRCNSなど

## 【尿検査結果報告方法】

検査項目	基準値	報告形式					
尿定性							
比重	1.005～1.030						
pH	5.0～7.5						
蛋白	(-)	(-)	(+)	(1+)	(2+)	(3+)	(4+)
糖	(-)	(-)	(1+)	(2+)	(3+)	(4+)	
潜血	(-)	(-)	(+)	(1+)	(2+)	(3+)	
ウロビリノーゲン	(+)	(+)	(1+)	(2+)	(3+)	(4+)	
ビリルビン	(-)	(-)	(1+)	(2+)	(3+)		
ケトン体	(-)	(-)	(1+)	(2+)	(3+)		
亜硝酸塩	(-)	(-)	(+)				

検査項目	基準値	報告形式										
尿沈渣												
赤血球	<5 (/HPF)	機器測定	1.0-5000									
		目視	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100		
白血球	<5 (/HPF)	機器測定	1.0-5000									
		目視	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100		
扁平上皮	未設定 (/HPF)	機器測定	1.0-200									
		目視	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100		
尿路上皮	未設定 (/HPF)	機器測定	扁平に含									
		目視	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100		
尿細管上皮	未設定(/HPF)	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100			
卵円形脂肪体(OFB)	未設定(/HPF)	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100			
細胞質封入体細胞	未設定(/HPF)	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100			
その他上皮	未設定(/HPF)	<1	1-4	5-9	10-19	20-29	30-49	50-99	>100			
円柱	未設定 (/LPF)	*以下に報告例(0内:院内オンライン報告形式)を示す。尚、全て(1+)～(4+)で報告する。										
		硝子円柱(硝子) 顆粒円柱(顆粒) 上皮円柱(上皮) ろう様円柱(蠟様) 脂肪円柱(脂肪)	赤血球円柱(RBC) 白血球円柱(WBC) 幅広円柱(幅広) 空胞円柱(空胞) 塩類円柱(塩類)									
細菌	未設定	(-)	(+)	(1+)	(2+)	(3+)						
結晶	未設定	*以下に報告例(0内:院内オンライン報告名)を示す。										
		無晶性塩(無晶性塩) シュウ酸カルシウム(シュウCA) 尿酸結晶(尿酸) リン酸アンモニウムMG(リン酸アンMg) リン酸カルシウム(リン酸Ca) シスチン結晶(シスチン)	尿酸アンモニウムMG(尿酸アンモ) 炭酸カルシウム(炭酸CA) ビリルビン(ビリルビン) 不明結晶(不明) 2,8-ジヒドロキシアデニン結晶(2,8-DHA)									
その他	未設定	*以下に報告例(0内:院内オンライン報告名)を示す。										
		混濁(コンダク) 血尿(ケツニョウ) 脂肪球(脂肪球) トリコモナス(トリコモナス) 精子(精子) 変形赤血球(変形RBC) 分泌物(分泌物) (★)真菌が認められた場合は、真菌(+),真菌(1+),真菌(2+),真菌(3+)で報告され、真菌(-)の場合は表示されない	デンブ(デンブ) 腸上皮(腸上皮) N:封入体(N:封入体) ヘモジデリン(ヘモジデリン) N/C大(N/C大) 異型細胞(異型細胞)	核小体大(核小体大) 円柱上皮(円柱上皮) ウイルス感染(ウイルス感染) 要精査(要精査) クロマチン増(クロマチン増) 真菌(真菌)(★)								